

活動名	チャレンジ・ザ・ゲーム			
活動概要	日本レクリエーション協会が開発した、グループで交流しながら、遊び感覚で身体を動かす楽しさや達成できたときの喜びを味わうことができるスポーツ・レクリエーションです。			
育つ力	コミュニケーション能力	協調性	やり抜く力	学ぶ力
諸条件	場 所	体育館、柔剣道場 等	対 象	小学生～大人
	所要時間	1種目 15分程度	人 数	1種目 ～30人 最大100人まで
	時 期	全シーズン	天 候	雨天可
活動の教育的効果	(1) 身体を動かす楽しさや達成できた喜びを味わうことができます。 (2) 力を合わせることの大切さを体感する等、協調性を育むことができます。			
準備するもの	団体が準備するもの		交流の家が貸し出すもの	
	□個人：体育館シューズ、運動のできる服装、タオル、水筒		□各種目の道具 (種目と備品数は備考欄を参照) □ストップウォッチ	
活動内容 (手順)	時 間	項 目	内 容	備 考
	事前	種目の選定 グループ分け	□1班6～10人程度 □種目を選定 □1種目：15分程度 □事務室にて用具を借りる。	
	15分	活動方法の説明 準備運動	□全体の流れと安全に関する注意 □準備運動 □各種目のルール・活動方法の説明	
	40～90分程度	競技	□グループごとに各種目をローテーションで行う。	・2種目 …40分程度 ・3～4種目 …60分程度 ・5種目 …90分程度
	5分	結果発表	□結果を発表する。	
	5分	片付け	□用具を事務室に返却する。	
想定されるリスク	□熱中症（水分補給を十分に行わなかったとき） □捻挫（着地や移動したとき） □転倒（着地や移動したとき） □突き指(リングを受け取るとき)			
指導のバリエーション	□レクリエーションを目的とした場合の指導方法 □チームビルディングを目的とした場合の指導方法			
備考	【種目と貸出可能な道具の数】 ・キャッチング・ザ・スティック：40本(20人分) ・サークル・ジャンプ：ロープ付きボール3個 ・ペア・リング・キャッチ：20個 ・ロープ・ジャンピング：10m10本 25m10本 ・ネット・パス・ラリー：ボール2～5個 毛布2～5枚			